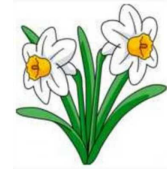


甲南第一小学校だより

2月 第一っ子

令和4年1月31日
(2021年度)
第10号
甲南第一小学校

「春」に向けて



早いもので、新しい年を迎えて一か月がたちました。2月3日は節分。節分はご存知のとおり、彼岸や八十八夜とともに雑節とよばれる暦日の一つであり、各季節の始まりの日（立春・立夏・立秋・立冬）の前日を表します。そういう意味では節分は年に4回あるわけですが、旧暦の立春は新年を意味するものとされ、その前日の節分が年越しの日と意識されていたことから「2月3日の節分」が他の季節の分かれ目である節分より特別視されてきたのではないかとされています。

まだまだ寒さの厳しい毎日が続きますが、暦の上では「春」を迎えます。校門脇の桜の木の根元では水仙のつぼみも日に日に膨らみを増しています。世はまだまだコロナ禍の真ただ中で不安や困惑が増す一方ですが、来るべき進級、進学を視野に3学期の折り返し、そして令和3年度の締めくくりを「春」の到来とともに進めていきたいと思えます。

甲南第一小学校 校長 村地昭彦

あれから27年・・・

忘れてはならない、知ることから！

「1・17」、27年前に起こった「阪神淡路大震災」も今年で27年の時間が経ちました。人々の記憶から忘れ去られてはいけないという思いから、今年のテーマは「忘れない」となりました。本校でも1月18日（火）2校時に、地震を想定した避難訓練を行いました。安全に避難することは当然ですが、地震の場合は「予測」が困難であることから日ごろからの「防災」が何より重要であると指摘されています。心の備え、物の備え、しくみの備え。加えて「南海トラフ地震」が今後30年間で70～80%の確率で起こるとも言われています。今一度、学校だけでなく各家庭、地域で防災意識の一層の高まりを願うばかりです。



※ 阪神淡路大震災追悼行事実行委員会

5年生 フローティングスクール乗船！

1月21日（金）、5年生児童は琵琶湖フローティングスクールで「うみのこ」に乗船してきました。コロナ禍であることから日帰りの日程となりましたが、雄大な琵琶湖を体で感じ、湖上でしかできない貴重な学びを体験することができました。



はばたきの集い 2/25(金)

卒業を目前に控えた6年生に対して、これまでの感謝や祝福の気持ちを伝える「はばたきの集い」を計画しています。今後の感染状況や関係機関の示す警戒レベルを見ながら、体育館入場学年及び参観者を検討していきます。

保護者の皆様方へのご案内が急遽変更になる場合もあります
がご容赦願います。

